

エコアクション21
環境経営レポート



®環境省

エコアクション21

認証番号0006990

活動期間 2022年10月1日～2023年9月30日
作成日 2023年12月22日



澤組株式会社

豊田市大沼町大官屋敷95番地2
TEL 0565-90-2003
FAX 0565-90-2929

☆目次

- 1 ・ 組織の概要（事業所名、所在地、事業の概要、事業規模等）
- 2 ・ 対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日
- 3 ・ 環境経営方針
- 4 ・ 環境経営目標
- 5 ・ 環境経営計画
- 6 ・ 環境経営計画に基づき実施した取組内容
- 7 ・ 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価
- 7-1 ・ 次年度の環境経営目標及び環境経営計画
- 8 ・ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
- 9 ・ 代表者による全体評価と見直し・指示



とよた 
SDGs 
パートナー

1.組織の概要(事業所名、所在地、事業の概要、事業規模等)

1 事業所及び代表者

澤組株式会社

代表取締役 澤田 文雄

2 所在地

【本社】

〒444-3242

豊田市大沼町大官屋敷95番地2

TEL 0565-90-2003

FAX 0565-90-2929

http://www.sawagumi.co.jp

【倉庫】

〒444-3242

豊田市大沼町猫洞

【資材置き場】

〒444-3252

豊田市神殿町置免

3 環境管理責任者

取締役 酒井 保彦

E-mail: yasuhiko@sawagumi.co.jp

4 事業の内容

建設業（土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、舗装工事業、水道施設工事業、解体工事業、建築工事業、管工事業、鋼構造物工事業、しゅんせつ工事業、塗装工事業、造園工事業）

≪建設業許可≫

◇特定建設業許可 愛知県知事許可(特-31) 第5183号

許可年月日：令和元年5月27日

許可業種：土木、とび・土工、石、舗装、水道施設、解体工事業

◇一般建設業許可 愛知県知事許可(般-31) 第5183号

許可年月日：令和元年5月27日

許可業種：建築、管、鋼構造物、しゅんせつ、塗装、造園工事業

≪産業廃棄物収集運搬≫

愛知県 第02300126393号

※自らが行う工事において発生する産業廃棄物のみを扱います。

5 事業の規模

| | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 |
|----------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 従業員(人) | 21 | 19 | 23 | 22 | 19 |
| 売上高(百万円) | 510 | 454 | 372 | 529 | 447 |
| 床面積(m ²) | 123,503 | 123,503 | 123,503 | 123,503 | 123,503 |

6 資本金

20百万円

7 設立

昭和25年5月

8 認証・登録の

組織： 澤組株式会社

対象範囲

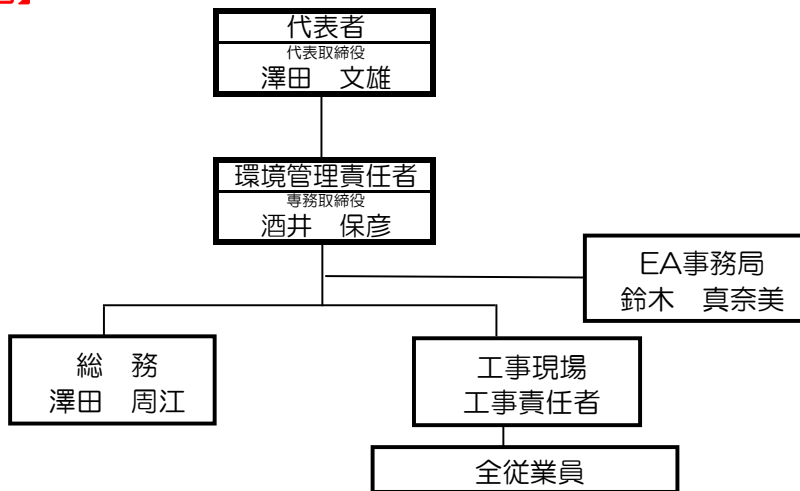
活動： 建設業（土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、舗装工事業、水道施設工事業、解体工事業、建築工事業、管工事業、鋼構造物工事業、しゅんせつ工事業、塗装工事業、造園工事業）

2.対象範囲(認証・登録範囲)、レポートの対象期間及び発行日

| | |
|-------|-------------|
| 作成日 | 2023年12月22日 |
| 作成責任者 | 環境管理責任者 |

対象範囲 : 澤組株式会社
 レポート対象期間 : 2022年10月1日~2023年9月30日
 レポート発行日 : 2023年12月22日

【実施体制図】



| 役割 | 担当者 | 責任・権限 |
|---------|-------|---|
| 代表者 | 澤田文雄 | <ul style="list-style-type: none"> 環境方針の策定・見直し 環境目標及び環境活動の承認 環境運営システムの見直し及び評価、指示 必要な設備、費用等の経営資源の準備 環境レポートの承認 環境管理責任者の任命 |
| 環境管理責任者 | 酒井保彦 | <ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、運用の責任者と権限 環境活動レポートの確認 環境活動の監視 構築と運用状況を代表者に報告 |
| 事務局 | 鈴木真奈美 | <ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐 社員に対する環境意識の向上教育 書類作成(廃棄物、電気、水道、化石燃料の記録・集計) |
| 総務 | 澤田周江 | <ul style="list-style-type: none"> 文書及び記録の管理と保管 |
| 各工事責任者 | | <ul style="list-style-type: none"> 各現場における環境方針の周知 各現場に関連する環境活動計画の実施及び報告 |
| 全従業員 | | <ul style="list-style-type: none"> 環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加 |

3.環境経営方針

| | |
|-------|-------------|
| 作成日 | 2023年12月22日 |
| 作成責任者 | 環境管理責任者 |

【基本理念】

当社は、建設業の事業活動において環境に影響する業務があること、さらに地球環境の保全と継承の重要性も認識し、環境経営システムを構築し、運用することにより地球環境にやさしい企業経営を自主的・積極的に推進します。

【行動指針】

- 1 ・ 建設事業を通じて、環境経営システムを構築し、環境目標、環境活動計画を定め継続的な改善に努めます。
- 2 ・ 環境関連法規制及び、その他の環境関連要求事項を遵守します。
- 3 ・ 環境負荷低減のために、次の事項に対して取り組みます。
 - ① 省エネルギーに取り組み二酸化炭素排出量を削減します。
 - ② 一般廃棄物、産業廃棄物(産業副産物)の発生抑制と資源の有効利用を進めます。
 - ③ 節水に努め、水使用量を削減します。
 - ④ グリーン購入を推進します。
 - ⑤ 地域での環境活動へ積極的に参加します。
 - ⑥ 環境に配慮した設計・工法を推進します。
- 4 ・ 全従業員に環境教育を行うと共に、本方針を周知させます。
- 5 ・ 環境活動レポートを公表し、環境コミュニケーションに努めます。

制定日 : 2010年4月1日
改訂日 : 2012年11月10日
改訂日 : 2013年11月11日
改訂日 : 2016年11月14日
改訂日 : 2019年11月15日
改訂日 : 2021年12月20日

澤 組 株 式 会 社
代表取締役 澤田文雄

4.環境経営目標

基準年度 2018年度実績

| | |
|-------|-------------|
| 作成日 | 2023年12月22日 |
| 作成責任者 | 環境管理責任者 |

| 環境方針 | 項目 | 単位 | 2018年度 | 2023年度 | | 2024年度 | | 2025年度 | | |
|--------------|----------|----------------|------------------|------------------|--------|------------------|--------|------------------|--------|-------|
| | | | (2017.10~2018.9) | (2022.10~2023.9) | | (2023.10~2024.9) | | (2024.10~2025.9) | | |
| | | | 基準年度 | 目標値 | 削減・増加率 | 目標値 | 削減・増加率 | 目標値 | 削減・増加率 | |
| 二酸化炭素排出量 | 事務所 | 購入電力 | kwh | 18,700 | 18,532 | -0.9% | 18,494 | -1.1% | 18,438 | -1.4% |
| | | ガリリ | ㍉ | 6,687 | 6,627 | -0.9% | 6,613 | -1.1% | 6,593 | -1.4% |
| | 現場 | ガリリ | ㍉ | 9,749 | 9,661 | -0.9% | 9,642 | -1.1% | 9,613 | -1.4% |
| | | 軽油 | ㍉ | 40,134 | 39,773 | -0.9% | 39,693 | -1.1% | 39,572 | -1.4% |
| 全体 | 二酸化炭素排出量 | kg-Co2 | 150,319 | 148,911 | -0.9% | 148,665 | -1.1% | 148,215 | -1.4% | |
| 廃棄物量の削減 | 事務所 | 一般廃棄物排出量 | kg | 110 | 109 | -0.9% | 109 | -1.1% | 108 | -1.4% |
| | 現場 | 産業廃棄物排出量 | t | 576 | 571 | -0.9% | 570 | -1.1% | 568 | -1.4% |
| 水資源使用量の削減 | 事務所 | 使用量 | m3 | 400 | 396 | -0.9% | 396 | -1.1% | 394 | -1.4% |
| グリーン購入の推進 | 事務所 | グリーン商品購入 | 品目 | 46 | 47 | 1.9% | 47 | 2.3% | 47 | 2.4% |
| 環境に配慮した設計・工法 | 現場 | 低騒音機械の使用他 (注1) | 件数 | 環境に配慮した施工を全件で行う | 全件 | | 全件 | | 全件 | |
| 社会貢献活動の推進 | 全体 | 交通安全立哨活動 | 4回/年 | 4回/年 | 4回/年 | | 4回/年 | | 4回/年 | |

(注1. 再生材の使用、低騒音・低振動機械の使用、施工現場周辺の清掃)

*二酸化炭素排出係数は0.459kg-Co2/kwh (2022年度：ENEOS (株)) を使用する。

*年間期間目標は当社決算期に併せる 10月~9月

*2018年結果を基準年度とする。

5.環境経営計画

| | |
|-------|-------------|
| 作成日 | 2023年12月22日 |
| 作成責任者 | 環境管理責任者 |

☆取り組み期間 2022年10月1日～2023年9月30日

| 環境方針 | 環境目標 | 活動内容 | 担当部門 |
|------------------|------------------------|---|----------|
| 1.二酸化炭素の排出量の削減 | 電力の使用量削減 | ①エアコン温度（冷房28度・暖房20度）に設定し温度管理の徹底に努める ・空調機フィルターの清掃（年2回） ②不要時の照明の消灯を徹底 ③不使用時や帰宅時はパソコンの電源をOFFにする | 事務所 |
| | ガソリン使用量の削減 | ①ガソリンの使用量の削減に努める ・アイドリングストップの徹底 ・エコドライブの推進 ・冷暖房控えめ運転 ・車両入替時低燃費車導入の検討 | 全部署 |
| | 軽油の使用量の削減 | ①軽油の使用量の削減に努める ・過積載の禁止、不要なものは車両から卸す ・車両重機のアイドリングストップ | 社長 現場 |
| 2.廃棄物排出量の削減 | 一般廃棄物排出量削減 | ①事務所でのごみの分別回収に努める ②紙はリサイクル施設に持ち込む ③コピー用紙の有効利用（裏面使用・両面コピー） | 事務所 |
| | 産業廃棄物排出量削減 | ①マニフェストの適正管理 ②廃棄物の分別の徹底 ③資源化促進 | 現場 |
| 3.水資源使用量の削減 | 使用水量の削減 | ①節水の徹底 ②漏水点検をする | 全部署 |
| 4.グリーン購入の推進 | グリーン商品購入の拡大 | ①グリーン商品購入を進める ・エコ商品の購入を推進する。 ②RC - 40等グリーン購入 | 全部署 |
| 5.社会貢献活動の推進 | 交通安全立哨活動 事務所周辺の清掃活動 | ①交通安全パートナーシップの活動 ②愛・道路パートナーシップ事業等の実施 | 全部署 |
| 6.環境に配慮した設計工法の推進 | 低騒音機の使用 環境配慮工事の推進 | ①環境適合型機械の使用 ②法面緑化工法の選択 ③再生材の使用 ④施工現場周辺の清掃 | 現場 |

6.環境経営計画に基づき実施した取組内容

| | |
|-------|-------------|
| 作成日 | 2023年12月22日 |
| 作成責任者 | 環境管理責任者 |

基準年度 2018年度実績

| 環境方針 | 項目 | 単位 | 2018年度 | 2023年度 | | 実績 | | | 評価 | |
|--------------|-----|----------------|------------------|------------------|---------|------------------|---------|--------|--------|---|
| | | | (2017.10~2018.9) | (2022.10~2023.9) | | (2022.10~2023.9) | | | | |
| | | | 基準年度 | 目標値 | 削減・増加率 | 2023年度 | 増減率 | 達成率 | | |
| 二酸化炭素排出量 | 事務所 | 購入電力 | kwh | 18,700 | 18,532 | -0.9% | 21,756 | 16.3% | 85.2% | × |
| | | ガリツ | ㍉ | 6,687 | 6,627 | -0.9% | 2,345 | -64.9% | 282.6% | ○ |
| | 現場 | ガリツ | ㍉ | 9,749 | 9,661 | -0.9% | 8,790 | -9.8% | 109.9% | ○ |
| | | 軽油 | ㍉ | 40,134 | 39,773 | -0.9% | 56,811 | 41.6% | 70.0% | × |
| | 全体 | 二酸化炭素排出量 | kg-Co2 | 150,319 | 148,911 | -0.9% | 182,392 | 21.3% | 81.6% | × |
| 廃棄物量の削減 | 事務所 | 一般廃棄物排出量 | kg | 110 | 109 | -0.9% | 89.8 | -18.4% | 121.4% | ○ |
| | 現場 | 産業廃棄物排出量 | t | 576 | 571 | -0.9% | 657 | 14.1% | 86.9% | × |
| 水資源使用量の削減 | 事務所 | 使用量 | m3 | 400 | 396 | -0.9% | 337 | -15.8% | 117.5% | ○ |
| グリーン購入の推進 | 全体 | グリーン商品購入 | 品目 | 46 | 47 | 1.9% | 52 | 13.0% | 110.6% | ○ |
| 環境に配慮した設計・工法 | 現場 | 低騒音機械の使用他 (注1) | 件数 | 環境に配慮した施工を全件で行う | 全件 | | 全件 | | | ○ |
| 社会貢献活動の推進 | 全体 | 交通安全立哨活動 | 4回/年 | 4回/年 | 4回/年 | | 4回/年 | | | ○ |

(注1. 再生材の使用、低騒音・低振動機械の使用、施工現場周辺の清掃)

増加率は実績/基準年
達成率は目標値/実績

(評価) ○目標達成できた。 △削減できたが目標に達していない。 ×：削減達成できていない。

*二酸化炭素排出係数は0.459kg-Co2/kwh (2022年度：ENEOS (株)) を使用する。

*年間期間目標は当社決算期 (10月~9月) に併せる。

*2018年結果を基準年度とする。

7.環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

| | |
|-------|-------------|
| 作成日 | 2023年12月22日 |
| 作成責任者 | 環境管理責任者 |

☆取り組み期間 2022年10月1日～2023年9月30日

| 環境方針 | 環境目標 | 活動内容 | 評価 | 取組評価 | チェックシート |
|------------------------|------------------------|---|---|------|---------|
| 1 ・ 二酸化炭素の排出量の削減 | 電力の使用量削減 | ①エアコン温度（冷房28度・暖房20度）に設定し温度管理の徹底に努める ・空調機フィルターの清掃（年2回） ②不要時の照明の消灯を徹底 ③不使用時や帰宅時はパソコンの電源をOFFにする | ・節電等の取り組みについては良好だったが、コロナ感染対策のため、昨年空気清浄機を新たに2台購入 パソコン台数も増えたことから使用量が増加している。 ・今後はより一層節電を心掛け、取り組んでいく。 | × | 有 |
| | ガソリン使用量の削減 | ①ガソリンの使用量の削減に努める ・アイドリングストップの徹底 ・エコドライブの推進 ・冷暖房控えめ運転 ・車両入替時低燃費車導入の検討 | ・アイドリングストップの徹底、エコドライブなど呼びかけをし、積極的に燃料使用量の削減に取り組んだ。 | ○ | 有 |
| | 軽油の使用量の削減 | ①軽油の使用量の削減に努める ・過積載の禁止、不要なものは降ろす ・車両重機のアイドリングストップ | ・重機を使用する工事が多かったことで使用量が増加した。 ・今後はより一層節電を心掛け、取り組んでいく。 | × | 有 |
| 2 ・ 廃棄物排出量の削減 | 一般廃棄物排出量削減 紙の使用量の削減 | ①事務所でのごみの分別回収に努める ②紙はリサイクル施設に持ち込む ③コピー用紙の有効利用 （裏面使用・両面コピー） | ・コピー用紙の裏刷り、リサイクルに持ち込むなど分別を徹底し削減することができた。 ・今後もミスプリント等をなくし、リサイクルに持ち込むなど廃棄物削減を心掛けていく。 | ○ | 有 |
| | 産業廃棄物排出量削減 | ①マニフェストの適正管理 ②廃棄物の分別の徹底 ③資源化促進 | ・工事内容により、廃棄物は増減するがマニフェスト管理による適正な処理は行った。 ・今後も削減、資源化に取り組んでいく。 | × | 有 |
| 3 ・ 水資源 | 水使用量の削減 | ①節水の徹底 ②漏水点検をする | ・節水の徹底を呼び掛け目標を達成することができた ・今後もメーカーの管理や節水を徹底していく。 | ○ | 有 |
| 4 ・ グリーン | グリーン購入品の拡大 | ①グリーン商品購入を進める ・エコ商品の購入を推進する。 ②RC-40等グリーン購入 | ・購入時に利便性を考慮しながら随時切替 品目を拡大中、今後もグリーン購入に努める。 | ○ | 有 |
| 5 ・ 社会貢献 | 交通安全立哨活動 事務所周辺の清掃活動 | ①交通安全パートナーシップの活動 ②愛・道路パートナーシップ事業等の実施 | ・交通安全立哨活動をすることで地域の方々とのふれあいができ、交通安全への意識も高まった。 ・現場付近 事務所周辺の清掃活動草刈などを実施した。 引き続き地域に密着した活動を続けていきたい。 | ○ | — |
| 6 ・ 環境に配慮 | 低騒音機の使用 環境配慮工事の推進 | ①環境適合型機械の使用 ②法面緑化工法等の提案 ③再生材の使用 ④施工現場周辺の清掃 | ・工事現場では、低騒音重機を最優先で使用した。 ・今後も継続して取り組んでいく。 | ○ | — |

7-1.次年度の環境経営目標及び環境経営計画

| | |
|-------|-------------|
| 作成日 | 2023年12月22日 |
| 作成責任者 | 環境管理責任者 |

☆取り組み期間 2023年10月1日～2024年9月30日

| 環境方針 | 環境目標 | 活動内容 | 管理場所 | 担当者 |
|---|------------------------|---|-------------------------|-------------------|
| 1 二酸化炭素の排出量の削減 | 電力の使用量削減 | ①エアコン温度（冷房28度・暖房20度）に設定し温度管理の徹底に努める ・空調機フィルターの清掃（月1回） ②不要時の照明の消灯を徹底 ③不使用時や帰宅時はパソコンの電源をOFFにする | 事務所 （点検表） | 環境管理責任者 |
| | ガソリン使用量の削減 | ①ガソリンの使用量の削減に努める ・アイドリングストップの徹底 ・エコドライブの推進 ・冷暖房控えめ運転 ・車両入替時低燃費車導入の検討 | 事務所 （点検表） 事務所 | 環境管理責任者 社長 |
| | 軽油の使用量の削減 | ①軽油の使用量の削減に努める ・過積載の禁止、不要なものは車両から卸す ・車両重機のアイドリングストップ | 現場 （点検表） | 環境管理責任者 |
| 2 廃棄物排出量の削減 | 一般廃棄物排出量削減 紙の使用量の削減 | ①事務所でのごみの分別回収に努める ②紙はリサイクル施設に持ち込む ③コピー用紙の有効利用（裏面使用・両面コピー） | 事務所 （点検表） | 環境管理責任者 |
| | 産業廃棄物排出量削減 | ①マニフェストの適正管理 ②廃棄物の分別の徹底 ③資源化促進 | 現場 （マニフェスト） | 環境管理責任者 |
| 3 水資源の使用量の削減 | 水使用量の削減 | ①節水の徹底 ②漏水点検をする | 事務所 （点検表） | 環境管理責任者 |
| 4 グリーン購入の推進 | グリーン購入品の拡大 | ①グリーン商品購入を進める ・エコ商品の購入を推進する。 ②RC - 40等グリーン購入 | 事務所 現場 | 環境管理責任者 |
| 5 活動の推進 社会貢献 | 交通安全立哨活動 事務所周辺の清掃活動 | ①交通安全パートナーシップの活動 ②愛・道路パートナーシップ事業等の実施 | 事務所・現場 | 全従業員 |
| 6 の推進 た環境設計に配慮 し | 低騒音機の使用 環境配慮工事の推進 | ①環境適合型機械の使用 ②法面緑化工法の選択 ③再生材の使用 ④施工現場周辺の清掃 | 現場 | 現場監督 |
| 運用手順・運用基準 ・環境管理責任者は、作成及び定期的評価を行う ・代表者（社長）は承認及び定期的評価と指示を行う ・環境方針・環境目標は毎年見直しを図ること。 | | | 活動計画実施 状況・評価 | 環境管理責任者 社長 |

8.環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反訴訟等の有無

| | |
|-------|-------------|
| 作成日 | 2023年12月22日 |
| 作成責任者 | 環境管理責任者 |

- (1) 当社の環境関連規則等の遵守状況確認の結果、違反はありませんでした。
(2) 過去3年間、関係機関等からの違反の指摘や利害関係からの違反・訴訟はありませんでした。

| 関連法律 | 当社の主要な対応 | 遵守確認 |
|------------------------------------|--|------|
| 騒音規制法 | ・低騒音・低振動型重機、機械の使用 | ○ |
| | ・該当する工事の届出、規制値（85dB以下）の遵守 | ○ |
| 振動規制法 | ・低騒音・低振動型重機、機械の使用 | ○ |
| | ・該当する工事の届出、規制値（75dB以下）の遵守 | ○ |
| 廃棄物処理法 | ・一般廃棄物の委託契約、産業廃棄物の委託契約、マニフェスト管理 | ○ |
| 豊田市産業廃棄物の適正な 処理の促進等に関する条例 | ・廃棄物処理施設の現地確認、廃棄物管理票交付状況報告 | ○ |
| | ・マニフェストによる適正な処理及び管理・適切分別 | ○ |
| 廃棄物処理法 建設リサイクル法 | ・マニフェストによる適正な処理及び管理・適切分別 | ○ |
| | ・分別解体の励行と再資源化 | ○ |
| | ・あいくる材の率先利用 | ○ |
| | ・愛知県建設副産物ガイドライン準拠 | ○ |
| 建築基準法 | ・吹付けアスベストとアスベスト含有吹付ロックウールの使用禁止 | ○ |
| 大気汚染防止法 愛知県民の生活環境の保全等 に関する条例 | ・石綿含有産業廃棄物の飛散防止（作業時の確実な安全装備装着） | ○ |
| | ・エコドライブ運転の率先 | ○ |
| | ・アイドリングストップ | ○ |
| 土壌汚染対処法 | ・オイル漏れは緊急対策手順に準拠 | ○ |
| 水質汚濁防止法 | ・土木工事に伴う濁水流出防止 | ○ |
| 浄化槽法 | ・浄化槽の保守点検・法令点検実施 | ○ |
| 自動車Nox・PM法 | ・自動車Nox・PM法対策地域外のため、規制はなし ※ただし、自動車排出窒素酸化物等の排出の抑制に努力する | ○ |
| オフロード法 | ・基準に適合した特殊自動車の使用 | ○ |
| グリーン購入法 | ・グリーン購入法適応物品の率先購入 | ○ |
| フロン排出抑制法 | ・3か月に一度の点検 | ○ |
| | ・業務用エアコン廃棄はフロン回収業者に委託 | ○ |

9.代表者による全体の評価と見直し・指示

| | |
|-------|-------------|
| 作成日 | 2023年12月22日 |
| 作成責任者 | 環境管理責任者 |

「全体見直しに必要な情報を収集・環境管理責任者に報告を求めシステムの有効性、取組の適正性を評価する。」

環境管理責任者による見直しに必要なコメント

- 環境目標と達成状況（達成した場合は設定に問題がなかったか、次年度の目標設定について、未達成の場合は、原因と次年度の目標や対応策について記載）
 - 達成できた項目については、このままの目標で継続する。
 - 二酸化炭素排出量や廃棄物排出量、水資源使用量は、受注する工事量の増減やその内容により大きく左右されるため、このままの目標設定で継続する。
 - コロナ感染対策のために換気をこまめに行っていることや、昨年 空気清浄機を新たに2台購入したこと、パソコンの台数が増えたことなどから電気使用量が増えたと考えられる。
今後も職場環境を整えていくことや、従業員の健康を守るためにコロナ感染対策を講じていくことは必要なことであるため、今後も増加することは予測されるが、このままの目標設定で継続する。
- 環境活動計画の実施状況(取組に問題がなかったか、次年度の取組について記載)
 - 再度環境レポートを全従業員へ配布し、環境方針を周知させる。今後はより一層意識を高め取り組む。
- 環境関連法規の見直し・遵守状況
 - 関係機関からの指摘もなく法令順守がなされた。
- 審査結果情報(初回・登録時は対象外)
- 内部外部からの苦情・称賛等の受付結果
苦情
なし
称賛
令和4年度愛知県建設局優良工事表彰
令和4年度豊田市優良業者表彰 土木一式
- 問題点の是正予防報告書
特になし
- 利害関係者等の環境情報
地域との交流を持ち、環境美化等に進んで参加、協力をしていきたい。

代表者による変更の必要性の判断

代表者 澤田 文雄
記載日：2023.12.22

- | | | | |
|-----------------|----------------------------|---|---------------------------------------|
| 1. 環境経営方針の変更 | <input type="checkbox"/> 有 | • | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 2. 環境経営目標の変更 | <input type="checkbox"/> 有 | • | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 3. 環境経営計画の変更 | <input type="checkbox"/> 有 | • | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 4. 環境経営システムの変更 | <input type="checkbox"/> 有 | • | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 5. 実施体制の変更 | <input type="checkbox"/> 有 | • | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 6. その他変更の必要な項目等 | <input type="checkbox"/> 有 | • | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |

変更の理由（詳細にわたる場合は別紙添付）

環境管理責任者への指示事項

再度全従業員へ環境教育を行い、周知を図ること